

Mizuho Daily Market Report

2024/12/12

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	151.67	152.45	+0.50	+1.86
EUR	1.0490	1.0496	▲0.0031	▲0.0015
AUD	0.6350	0.6369	▲0.0008	▲0.0061
SGD	1.3447	1.3447	+0.0028	+0.0008
CNY	7.2674	7.2630	+0.0132	▲0.0011
MYR	4.4318	4.4330	+0.0060	▲0.0200
THB	33.89	33.89	+0.08	▲0.45
IDR	15918	15915	+50	▲15
PHP	58.30	58.30	+0.28	+0.04
INR	84.86	84.84	▲0.01	+0.11
VND	25370	25375	+3	▲30

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.271%	+4.5 bp	+9.1 bp
日本(10年)	1.076%	+0.5 bp	+1.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.127%	+0.5 bp	+6.6 bp
オーストラリア(5年)	3.798%	+2.5 bp	▲10.3 bp
シンガポール(5年)	2.653%	+1.2 bp	▲1.6 bp
中国(5年)	1.534%	+0.8 bp	▲7.2 bp
マレーシア(5年)	3.582%	+0.6 bp	+0.9 bp
タイ(5年)	2.070%	+1.3 bp	▲0.9 bp
インドネシア(5年)	6.900%	+1.0 bp	+7.2 bp
フィリピン(5年)	5.743%	▲4.8 bp	▲7.5 bp
インド(5年)	6.654%	+1.5 bp	+3.4 bp
ベトナム(5年)	2.140%	+0.0 bp	+4.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	44,148.56	▲0.2%	▲1.9%
N225(日本)	39,372.23	+0.0%	+0.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,959.35	+0.2%	+0.8%
ASX(オーストラリア)	4,538.41	+0.2%	▲0.4%
FTSTI(シンガポール)	3,792.82	▲0.5%	▲0.2%
SSEC(中国)	3,432.49	+0.3%	+2.0%
SENSEX(インド)	81,526.14	+0.0%	+0.7%
JKSE(インドネシア)	7,464.75	+0.2%	+1.9%
KLSE(マレーシア)	1,603.20	▲0.4%	▲0.7%
PSE(フィリピン)	6,642.71	▲1.2%	▲1.3%
SETI(タイ)	1,443.05	▲0.3%	▲0.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,268.86	▲0.3%	+2.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	293.68	+1.1%	+2.9%
金	2,718.23	+0.9%	+2.6%
原油(WTI)	70.29	+2.5%	+2.6%
銅	9,074.07	▲0.3%	+1.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.60	—	152.80
EUR/USD	1.0420	—	1.0650
AUD/USD	0.6335	—	0.6550
USD/SGD	1.3340	—	1.3530
USD/CNY	7.2560	—	7.2790
USD/INR	4.4100	—	4.4730
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	15800	—	16000
USD/PHP	57.65	—	58.95
USD/INR	84.30	—	84.90
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (3)	<	Bear (5)
USD/SGD	Bull (2)	<	Bear (6)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は151円台後半の水準でオープン。NY時間に米11月CPIの発表を控え、前日の上昇に対する調整か、午前中は下落基調で151円台半ばをつける。その後もレンジ内での推移に留まり海外時間へ。アジア通貨は全般的に小動き。海外時間に発表される米11月CPIの結果を控え、方向感の出にくい値動きとなった。

海外市場のドル円は欧州時間入り際に一部報道機関が関係筋のコメントとして「日銀は追加利上げ見送りでも物価加速リスクは大きくないと認識している」「一部の政策委員は12月会合(18.19日)で利上げが提案された場合反対しない見通し」とハトのタカの双方が入り混じった内容を報道しドル円は大きく動いた。安値151円台前半へ一時下落した後、152円台後半まで買い戻され152円台後半で米州時間入り。米州時間朝方に発表された注目の米11月コアCPI(前月比)が予想以上に加速しなかった事を受け、今月のFOMCでの利下げ観測が強まり、米金利の低下と共に151円台後半まで売られる。その後は売り一巡となり、152円台半ばまで戻す。その後発表された米10年債の入札結果は堅調な結果となるも、ドル円への影響は限定的。その後も買い戻しの流れが続き、152円台後半まで上値を伸ばすも、その後は小幅反落し152円台半ばでクローズ。

【金利】

昨日の米債利回りは低下後、反発。米11月CPIの結果を受け、米債利回りは低下して反応したが一週後は長期を中心に上昇に転じた。10年債利回りは前日比に上昇してクローズ。

【予想】

本日のドル円は上値重い推移を予想。昨日の米CPIの結果はほぼ市場予想に一致する結果となったが、市場はドル売りで反応しており、CPIの上振れを期待していた向きが多かったと見られる。来週のFOMC会合での政策金利据え置きを見込んでいた向きのドルロングポジションの調整も出るものと予想され、ドル円は上値重い展開となるか。

【本日の予定】

(日本) 11月 東京オフィス空室率
(日本) 流動性供給入札
(アジア) 10月 インド 鉱工業生産
(アジア) 11月 NZ クレジットカード支出合計 / クレジットカード支出小売
(アジア) 11月 インド CPI
(アジア) 11月 豪 雇用統計
(欧州) 10月 独 経常収支
(欧州) 10月 英 建設業生産高 / 貿易収支
(欧州) 10月 英 製造業生産 / サービス業指数
(欧州) 10月 英 鉱工業生産 / 月次GDP
(欧州) 11月 英 RICS住宅価格
(欧州) ECB政策理事会
(欧州) スイス 金融政策会合
(欧州) ヲールド ECB総裁会見
(米国) 11月 PPI
(米国) 3Q 家計純資産変化(確)
(米国) 国債入札(30Y)
(米国) 新規失業保険申請件数